

平成21年1月30日

各位

上場会社名 株式会社 ニッキ
代表者 取締役社長 和田 孝
(コード番号 6042)
問合せ先責任者 取締役総務部長 田中 宣夫
(TEL 046-285-0227)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,200	90	30	1	0.11
今回発表予想(B)	9,100	△570	△640	△630	△67.18
増減額(B-A)	△1,100	△660	△670	△631	――
増減率(%)	△10.8	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	9,783	△1,224	△1,315	△947	△101.00

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	10	20	1	0.11
今回発表予想(B)	8,200	△440	△490	△540	△57.58
増減額(B-A)	△1,300	△450	△510	△541	――
増減率(%)	△13.7	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	9,234	△1,031	△1,075	△757	△80.71

修正の理由

米国の金融危機に端を発した世界的な景気減速を背景に、当社を取り巻く経済環境は第3四半期、特に11月以降急激に悪化してまいりました。このような環境の中、当第3四半期以降の販売状況・受注状況を踏まえ、今後ともなお一層の営業活動、コスト削減活動を進めてまいります。当面は厳しい状況が見込まれるため、通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

売上高は、米国向け汎用機器および韓国向けガス機器の落込みにより、前回予想値を下回る見込みであります。

損益面では、急激な円高による為替差損および保有有価証券の評価損の発生等の影響により営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想値を下回る見込みであります。

以上